

J Cブランディング委員会

委員長 修行 信勝
副委員長 丸山 亮馬
委員 内村 卓哉 ・ 久保 隆之 ・ 小路 明洋
坂元 謙一郎 ・ 常盤 尚揮 ・ 脇元 亮

【基本方針】

高度経済成長の中に生まれ、平成という激動の時を越え、新たに令和を迎えた都城 J C は、先輩諸兄が常に時代を掴み、創り紡いできた歴史と伝統を継承し、進化を続けてきました。多様性の時代と呼ばれる現代において、我々が効率的な活動を行い、魅力的な運動を発信していくには、核となる組織運営に磨きをかけ、新しい技術や手法を知り、受入れることで、一人ひとりが成長し、組織をさらに強固に発展させていかなければなりません。

まずは、密接な情報交換、情報共有を行うため、グループウェアの活用を推進することで、限られた時間の中で効率的で円滑な活動が行え、より良い運動や会議に繋がる環境を整えます。そして、定款・諸規定を的確に把握し、現代の風潮に適しているのか調査・検証を行います。さらに、定時総会を定款に則り、厳粛厳正に行いメンバーの意識統一を図ります。また、オリエンテーションにおいて、新入会員予定者へ我々の情熱と J C が限りない自己成長を追求できる場であることを伝え、目的・意欲をもった入会へ結びつけます。そして、誰に何を伝えたいのかターゲットを明確にし、ホームページ、SNS、各種メディアを利用し対外への広報を行います。また、今まで我々の活動を伝えきれていなかった人々が興味を持ち、我々の運動に多くの賛同が得られ、都城 J C を身近に感じて愛着が沸き、さらには入会を希望したくなるブランディングを行い会員拡大に繋がります。そして、卒業式では、今まで切磋琢磨し、同じ時を過ごした卒業予定者の船出を華々しく祝い、出会えたことに感謝を表し、この学び舎に在籍した事を誇りに思える卒業式を開催します。

より盤石で機能的な組織をつくりあげ、会員一人ひとりが J C の存在価値を理解し、革新的な運動を都城圏域の人々に伝えていくことで認知度が増え、都城 J C のファンとなり、地域に必要とされ、我々に関わる全ての人々に明るい豊かな未来が描けると確信します。

【事業計画】

1. 総会の運営、実施
2. 卒業式の実施
3. 基本資料、総会資料の作成
4. 法人手続き、資産、備品管理
5. 定款・諸規定の運用、把握
6. 年間を通じた、都城J Cのブランディング運動
7. グループウェアの活用による管理運営
8. ホームページ、SNS、及び各メディアを活用した広報活動
9. 例会における出席率発表
10. 例会、事業及び各種大会での出席状況の把握
11. 選挙セミナーの実施
12. 新入会員予定者の事前審査、及びオリエンテーションの実施
13. 全国大会「札幌」への参加企画
14. 日本J C共同運動・連携推進運動事業の窓口
15. 名義後援の受付、理事会への上程
16. 第46回宮崎ブロック大会実施への参画
17. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
18. 共催事業への協力支援
19. 会員拡大〔最重要〕